鳥取県留学生交流推進会議

事業名	留学生による農作業ボランティア活動			
実施期間	平成25年5月～平成25年12月			
場所	鳥取県留学生交流推進会議			
参加者	外国人留学生	地域住民・企業等	その他	合計
	52　名	25　名	13　名	90　名

＜実施内容＞

①5月25(土)智頭町「アフリカに送るお米の田植作業」に留学生13名、日本人学生7名派遣
②9月21日(土)智頭町「アフリカに送るお米の収穫作業」に留学生13名派遣
③11月29日(土)「八頭町柿収穫作業」に留学生9名派遣
④12月7日(土)～8日(日)
「大山町平澤牧場農作業・椎茸ホダ木作り及び足立美術館見学」に留学生17名派遣

智頭町アフリカに送るお米の田植作業

智頭町アフリカに送る
お米の収穫作業

八頭町柿収穫作業

大山町平澤牧場農作業

＜参加者からのコメント＞

劉蕾さん（中国）／LIU-LEI（CHINA）

12月7日、8日は、大山町にある平澤牧場に出かけて農作業に参加した。作業の前日、留学生17名全員が「足立美術館」に立ち寄り見学をした。日本の文化と日本の美術に触れ合い、農作業を通して、日本の農家の生活を体験することができて、本当に楽しかった。このような機会に巡り合えないと、忙しいみなさんが一堂に集まりゲームをするのは無理である。人生の楽しさあるいは生活の楽しさはそばに誰かがいて、分かち合うことだ。みんなと過ごした時間は短かったが、みんなの笑顔はカメラに記録しているだけでなく、私の思いの中で永遠に刻むことであろう。この二日間を通していい思い出が作られている。緊張な留学生活の中に時間を取り、この活動に参加して、本当に良かったとしみじみと思うようになった。日本で、とりわけ鳥取大学で勉学することができ、本当に幸せだと思う今頃である。

蟻瑞欽さん（中国）/YI-RUIQIN（CHINA）

In December 7, 2013, I took part in a study tour in Adachi Museum of Art and Daisen. It was my second time to join this activity and I still enjoyed myself this time. I think this is a very good and funny tour for foreign students to learn and better understand the Japan culture and life.
This experience helps us to understand the village lives in Japan and the communication with the people here help us to know Japanese thought more deeply. It is a great honour to join this action and I really enjoyed myself. Also it is very thankful for the support of Mrs Sakihara(Wang) and Center for International Affairs of our university. We hope more activities like this time will be held in future.
Thank you very much.